

日本心臓リハビリテーション学会論文賞 運用規定

主旨：心臓リハビリテーション学関連領域の進歩に重要な貢献をした研究者の功績を称えることを目的として、心リハ学会論文賞を制定する。

運用：理事会の承認のもとで学術委員会が担当する。

対象：合計5件

① “心リハ学会誌最優秀賞” 1件と “心リハ学会誌優秀賞” 1件の合計2件

② “心リハ学会最優秀論文賞” 1件と “心リハ学会優秀論文賞” 2件（メディカル1件とコメディカル1件）の合計3件

*原著論文筆頭著者を表彰する。

審査対象論文：

以下の条件を満たす心臓リハビリテーション（心リハ）および関連領域に関する原著論文

- ・心リハ学会会員を筆頭著者とするもの。
- ・前年4月1日から学術集会開催年3月31日までの1年間に掲載されたもの。（EPUBを含む）
- ・心リハ学会誌賞は、心リハ学会雑誌に掲載されたもの。
- ・心リハ学会最優秀論文賞と優秀論文賞は、PubMedにより検索可能な学術誌に掲載されたもの。
- ・前年度ノミネートされた論文は審査対象外とする。
- ・審査対象者および受賞者に年齢の制限を設けない。

審査法等：

①心リハ学会誌賞は、心リハ学会誌に掲載された原著論文を編集委員会により審査

- ・編集委員会の審査により心リハ学会誌賞候補論文を選考。
- ・理事長・学術集会大会長による承認により決定。
- ・学術集会前（6月30日まで）に受賞者に通知。*令和4年度は5月31日まで。

②心リハ学会最優秀論文賞と優秀論文賞は、著者による自薦と学術委員会による推薦を審査対象論文とする

- ・自薦は、学術集会開催年4月1日から4月30日までを受付期間とする。
- ・学術委員会による推薦は、自薦が10編以内の場合に行い、PubMedより候補論文を抽出。
- ・学術委員会の審査により心リハ学会最優秀論文賞と優秀論文賞の候補論文を選考。
- ・理事長・学術集会大会長による承認により決定。
- ・学術集会前（6月30日まで）に受賞者に通知。*令和4年度は5月31日まで。

③学術集会において大会長より賞状・賞金を授与

- ・心リハ学会誌最優秀賞 10万円*1件、心リハ会誌優秀賞 5万円*1件、心リハ学会最優秀論文賞 10万円*1件、心リハ学会優秀論文賞 5万円*2件
- ・受賞を辞退する者がいた場合は、次点以下を繰り上げて受賞者とする。

その他：

- ・心リハ学会最優秀論文賞と優秀論文賞は、概要を心リハ学会雑誌(1000字+図表1点程度)に掲載するよう求める。